

2019年 滯電会東京支部総会のご案内

拝啓 余寒の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年も滯電会東京支部総会を下記のとおり開催する運びとなりました。本会を母校と同窓生の絆を深める会にしたいと考えておりますので、是非ともご出席頂きたくご案内申し上げます。昨年同様ご家族、ご友人等のご同伴も可能ですので、あわせてご案内申し上げます。

今年には京都大学大学院情報学研究科教授 原田博司様をお招きし、「通信の研究開発／実用化／教育において新しい時代に考えるべき大事なこと ～負けないこと、投げ出さないこと、逃げ出さないこと、信じ抜くこと?～」についてご講演いただく予定です。原田様は大阪大学大学院工学研究科の博士後期課程を修了後、1995年に郵政省通信総合研究所に入所され、以来オランダ・デルフト工大研究員、米国 Wi-SUN アライアンス理事会共同議長、米国 IEEE 1900 議長等の研究/標準化活動に従事されてきました。多様化する国際社会の中で研究開発を進めてこられた原田様のご講演は、卒業生として大きな刺激を受けるのではないかと存じます。

なお、誠に勝手ながらご出欠を3月15日(金)までに下記の総会事務局へ回答頂きますようお願い申し上げます。ご同伴者がおいでになる場合は、ご同伴人数、ご芳名もあわせてご連絡頂くよう重ねてお願い申し上げます。また当日は、懇親を深めるために卒業年次・氏名・勤務先を記載した参加者名簿の配布を予定しております。参加者名簿への記載に差支えがある方がいらっしゃれば、事務局までご連絡ください。

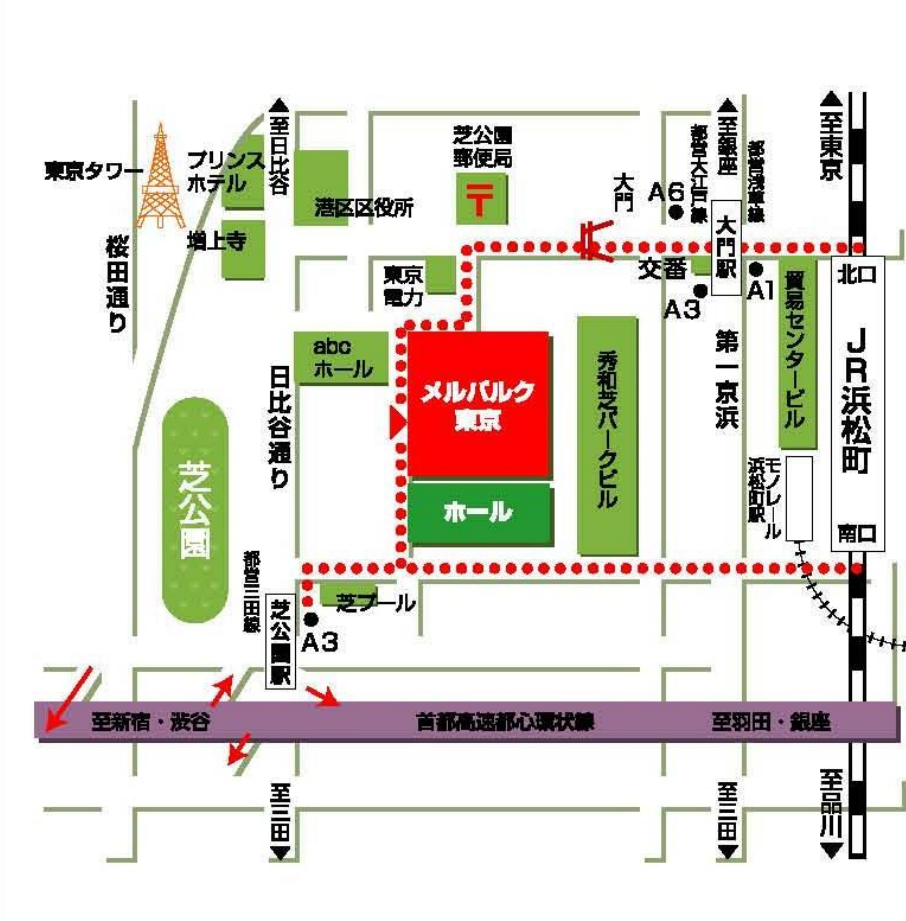
敬具

——— 記 ———

- 日時: 2019年4月12日(金) 18:00～21:00
18:00～ ご講演 「通信の研究開発／実用化／教育において新しい時代に考えるべき大事なこと
～負けないこと、投げ出さないこと、逃げ出さないこと、信じ抜くこと?～」
京都大学大学院情報学研究科 教授 原田博司 様
◆原田先生は「通信の研究開発／実用化／教育において、多様化する国際社会の中こうすれば成功するという方程式を作れなくなってきたり、結果、日本の存在感がほとんどなくなってきたり、と感じる」と言います。平成が終了し、新しい時代が始まる今、これらはどうあるべきなのかを経験、事例を交えてお話しいたします。
19:10～ 懇親会
- 場所: メルパルク東京 〒105-8582 東京都港区芝公園 2-5-20 TEL:03-3433-7211
(講演会:4階 孔雀の間、懇親会:5階:ZUIUN)
- 会費: 会員 8,000円
同伴 2,000円
新人 2,000円 (2018年3月以降卒業の方)
(講演会あるいは懇親会のみへのご出席の場合でも同額とさせていただきます)
- 総会幹事団体: 日立製作所、パナソニック
幹事団体代表: 森山 隆志 (株)日立超 LSI システムズ 取締役
上 豊樹 パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)
公共システム本部 公共システムセンター 参事
事務局: 中川 忠輔 (株)日立製作所 社会イノベーション協創統括本部
藤田 将史 (株)日立製作所 ディフェンスビジネスユニット 情報システム本部
木下 篤 (株)日立製作所 ICT事業統括本部 ITプロダクツ統括本部
連絡先: 藤田 将史 Email: masashi.fujita.va@hitachi.com 045-443-9667

【会場案内】

会場周辺案内図(詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.mielparque.jp/tokyo/access/>)



メルパルク東京
〒105-8582
東京都港区芝公園2-5-20

営業のご案内

- 婚礼・宴会会 03-3433-7210
- 宿泊 03-3433-7211
- 衣裳室 03-3433-7213
- 美容室 03-3459-5504
- 写真室 03-3459-5503
- レストラン (和・洋・中) 03-3433-7215
- 劇場ホール 03-3459-5501

交通のご案内

- JR
浜松町駅(北口)
又は(南口)S5階段「金杉橋方面」
徒歩8分
- モノレール
浜松町駅(北口)徒歩8分
- 地下鉄
芝公園駅(都営三田線)A3出口徒歩2分
大門駅(都営浅草線「京浜急行乗入」
都営大江戸線)
A3出口徒歩4分
A6出口徒歩4分
A1出口徒歩5分
- 車
首都高速道路/芝公園IC

【原田教授 プロフィール】

平成7年 大阪大学大学院工学研究科通信工学専攻博士後期課程修了、郵政省通信総合研究所(現 国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT))入所、以来デジタル信号処理を用いた移動通信技術、ソフトウェア無線技術、コグニティブ無線技術、ワイヤレススマートメタリングの研究、開発、標準化に従事。オランダ・デルフト工大研究員(平8-9)。米国ソフトウェア無線(SDR)フォーラム理事(平19~平25)、米国Wi-SUNアライアンス理事会共同議長、米国ホワイトスペースアライアンス及びダイナミックスペクトルアライアンス理事、米国 IEEE Dyspan standards committee (1900)議長、IEEE802.15.4g、IEEE1900.4、IEEE802.15.4m、及びTIA TR-51各標準化委員会副議長等の研究/標準化活動に従事。平成26年より京都大学大学院情報学研究所通信情報システム専攻教授。平成18年電子情報通信学会業績賞、平成21年同学会フェロー、平成26年文部科学大臣表彰科学技術賞及び産学官連携功労者表彰 総務大臣賞受賞。

なお、本案内を逓電会ホームページ(<http://www.reidenkai.jp/>)へ掲載させて頂いております。
こちらどうぞご覧ください。